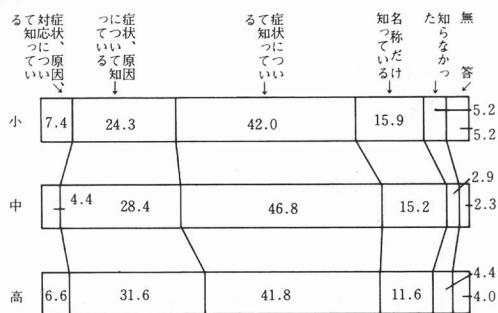
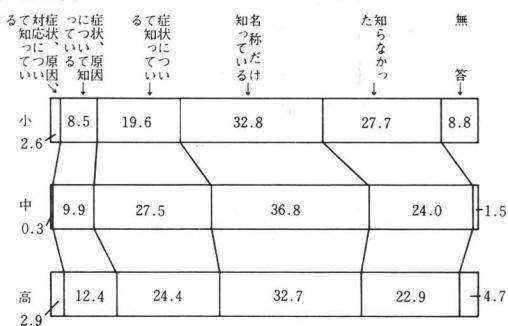


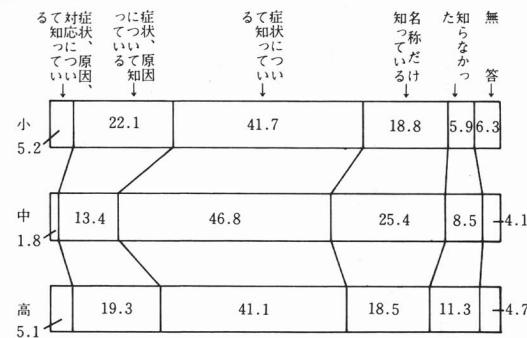
円形脱毛



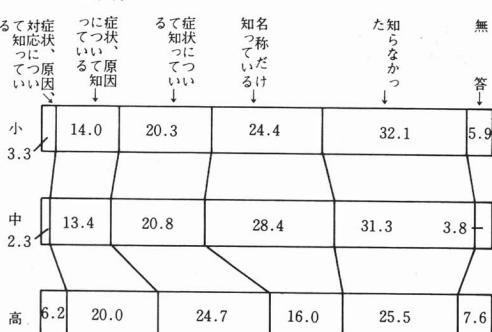
自殺企画



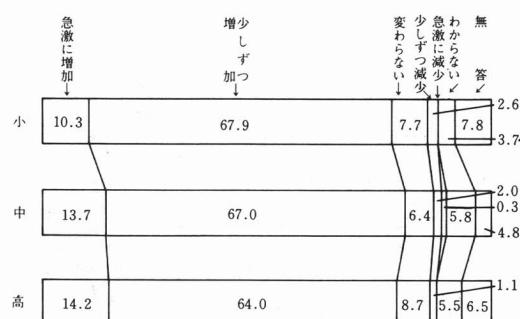
頻尿



過敏性大腸症候群



④ 非社会的行動の今後の動向の予測



ア. 「急激に増加」「少しづつ増加」と予測した理由

- ・ 社会構造の複雑化が進むので
- ・ 社会全体のストレスの増加
- ・ 社会の急激な変化に対応できない子供の増加。子供自身耐性が足りない
- ・ 人間関係が希薄になり閉鎖的になってきている。
- ・ 学歴偏重の社会であるから
- ・ 教師の指導力不足
- ・ 教師と子どもの人間的ふれあいが欠如している。人間関係形成の教育の不足
- ・ 家庭、学校での子供の生活のゆとりのなさ
- ・ 親の養育力の低下、過保護過干渉または放任、拒否の親の増加
- ・ 核家族化は今後もすすむので

イ. 「変わらない」と予測した理由

- ・ 社会や教育のしくみは容易に変化しない
- ・ 受験体制がある限り、今と同じ状態が続く
- ・ 親や教師が実態をよくは握し、対応のしかたが変ってきているので

ウ. 「少しづつ減少」と予測した理由

- ・ 社会情勢が変化してきているので
- ・ 教師の研修が充実されてきているから
- ・ 家庭の養育が良くなってきたので
- ・ 子供達の認識力が向上してきたので
- ・ 原因、症状が知られ、対応のしかたについてわかつてきたため